

令和3年 1月 住まいのお手入れ

目次

(1) 🏠 冷蔵庫を上手に整頓 写真撮り「何をどこに」工夫

(2) 🏠 カーテンやブラインドのお手入れ法 こまめにほこり落そう

🏠 住まいのお手入れ - 内壁 症状 - 雨が降ると窓際に水が溜まる

(1) 🏠 冷蔵庫を上手に整頓 写真撮り「何をどこに」工夫

☆写真を撮って現状把握

*写真でじっくり、何が・どこに・どれだけあるかを把握。

冷蔵庫のドアを開けて長時間庫内を眺めていては、冷気が逃げてしまいます。

撮影すれば、何をどこに入れるべきかをゆっくり考えられます。

*冷蔵室は、冷気を効率よく循環させるために収納を7割以下にとどめるのがよいとされています。

うまく整頓して、食材と食材の間に適度なスペースを作るように心がけます。

*小袋に入った食材は重ねて収納してしまうと、使いたいものが探しにくくなります。

深さのあるケースに立てて保存するのがおすすめ。

封を切ったものは、口元をクリップなどで止めておきましょう。

*重ねられるタイプの容器なら、空間も効率よく使えます。

*ブックエンドを利用して庫内の棚を仕切ることで、ビンを積み重ねて冷やせます。

ストッパー付きのブックエンドを使うのがポイント。

*家庭用冷蔵庫の温度目安は、冷蔵室の温度が約2~5度、ドアポケットは約3~6度、チルドルームは約0~3度。

*ドアポケットは、庫内より温度が不安定で、少し高め。

*チルド室は冷蔵室より低い温度のため、冷凍せずに鮮度を保ちたい食品を保存するのに最適。

(2020年12月19日 日本経済新聞記事より抜粋・引用)



(2) カーテンやブラインドのお手入れ法

こまめにほこり落そう

●カーテン

☆普段のお手入れ

*はたきをかけたり、ヒダの山部分を掃除機で吸ったりしてほこりをとります。

*カーテンレールも柄の長いモップやはたきなどできれいに。

☆洗濯のポイント

*生地 of 風合いを保つため、半年に1回～年1回くらいか

*洗濯表示で水洗いができるかを必ず確認。

*脱水は30秒程度。カーテンレールにかけ、布地を自然に伸ばして乾かします。

*シェードカーテンも布地が簡単に取り外せるものが多く、洗濯可能。

●ブラインド

☆普段のお手入れ

*柔らかい布やはたきでほこりをとります。

*軍手をした指で羽根をつまみ、スライドさせながら汚れをふき取ることも。

☆洗うときのポイント

*家庭用洗剤で汚れを落とし、水でよく洗い流します。

*乾いた布で水分をふき取り、ヘッドボックスをドライヤーで乾かします。

●ロールスクリーン

☆普段のお手入れ

*はたきなどでほこりを取ります。

*軽い汚れな中性洗剤を柔らかい布に含ませて、ふき取ります。

(2020年12月26日 日本経済新聞記事より抜粋・引用)





住まいのお手入れ - 内壁



症状 - 雨が降ると窓際に水が溜まる

☆診断の手順

*サッシを窓枠に取り付けているビスの状態を点検します。

☆対処方法

●ビスの取付忘れがある場合

①サッシ窓の枠をチェックし、すべてのビス穴にビスが取り付けられているか確認します。

②ぬけている場合は同じビスを購入し、取り付けます。

●取付ビスに緩みがある場合

①サッシ窓のビスをドライバーでチェックし、緩んでいる箇所があれば締めなおします。

②斜めになっているビスは、一度外してから締めなおすと改善することがあります。

●強風による雨の吹き上げが原因の場合

①強風時の雨は、下から吹き上げる場合があります。

②サッシは通常、上から降る雨に考慮して設計されていますので、下からの水の侵入に弱点があります。

③強風の圧力を伴った雨水の下からの侵入でアルミ下枠（レール部分）に水がたまる場合がありますが、レールの溝から外に排水されるようになっています。

④住宅用サッシはビル用サッシに比べ、建物が低い分、風雨に対する水密性が低くなっています。台風や強風の多い地域・場所では、雨戸やシャッターを窓に取り付けましょう。

（参考：NPO法人家づくり援護会「わが家の診断&対処法」）

